

私たちは誰なのか。

企画展

# WHO ARE WE

## 観察と発見の生物学

国立科学博物館収蔵庫コレクション | Vol.01 哺乳類

And What Can We Learn From Observation?

Collection of the National Museum of Nature and Science, Tokyo

Vol.01 Mammals

2022年8月5日(金) — 9月25日(日)

国立科学博物館(東京・上野公園)日本館1階 企画展示室

National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)

開館時間 — 9:00 — 17:00 ※入館は閉館時刻の30分前まで

入館料(税込) — 一般・大学生630円(団体510円)

問い合わせ — TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル) FAX 03-5814-9899

※9月5日(月)、12日(月)、20日(火)休館。

※団体は20名以上。高校生以下および65歳以上は無料。

※常設展示入館料のみでご覧いただけます。

※入館には、オンラインによる事前予約が必要です。詳細はホームページをご覧ください。

主催 — 国立科学博物館

企画編集・デザイン — 日本デザインセンター 三澤デザイン研究室

写真 — Gottingham

サバンナの動物に目と鼻の先で向き合い、  
 数億年前に絶滅した遠い祖先を見つめ、  
 南半球と北半球の動物をすぐそばで比較する。  
 距離を、時間を、種をこえる多様な剥製。  
 展示台の引き出しに収められているのは、  
 これまでとは違う角度から  
 世界を見るための視点の標本。  
 開けるたびに増えていく新しい見方、  
 少しずつ引き出されてくる好奇心。  
 ふたたび剥製に目を向けると、  
 それまでとは異なる姿に見えてくる。  
 気づかなかった不思議に気づき、  
 わかった気になっていたことが、  
 わからなくなることも。  
 そして静かに浮かびあがってくる問い。  
 哺乳類とは、ヒトとは何か。  
 私たちは誰なのか。  
 剥製を見ていたはずなのに、  
 いつの間にか世界を見ている。自分を見ている。  
 それは、目の前の出来事と  
 地球の出来事がつながりはじめるとき。  
 声なき剥製だから伝えることができる生物学。



国立科学博物館ホームページ

<https://www.kahaku.go.jp/>

※会期・開館時間等は変更になる場合がございます。

[入館に際しての注意事項]

- 入館の際は、当館ホームページでの事前予約が必要です。
  - 入館前に検温、体調等の確認をし、発熱等がある場合は入館をお断りします。
  - 入館中はマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。
- ※入場方法の詳細等については、国立科学博物館ホームページをご覧ください。



本展公式サイトはこちらから

企画展

# WHO ARE WE

## 観察と発見の生物学

国立科学博物館収蔵庫コレクション | Vol.01 哺乳類



国立科学博物館 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

[アクセス]

- JR「上野駅」公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩10分
- 京成電鉄「京成上野駅」正面口から徒歩10分

※当館には駐車場および駐輪場はございません。